



すが わら けい こ
菅 原 圭 子
(新世会)

●新前沢小学校の開校後のその後？ ●市文化財等の活用、保存及び防災、防火対策は？

質問 前沢小学校隣接のグリーンアリーナ軒先の鳥の糞の処理は？

教育委員長 早急に根本的な解決は無理。グリーンアリーナ敷地、駐車場、校内通路を定期的に清掃するとともに堆積している糞を除去すること、糞の被害防止について、関係機関、学校側と検討していく。

質問 スクールバスの運行は現状で十分なのか？スクールバスは小中学生が一緒に利用することになっているが、悪天候、冬期間は中学生の利用も増える。改善策を考えるべきと思うが、

教育委員長 コースによっては、乗車数の多いバスも見られる。定期的に運行状況の検証を行っている。冬季の利用についても学校と協議し安全な運行について努めていく。

質問 竹沢一号線には交差点の道路照明灯があるが、それ以外の数百メートルは照明が無い。通学路の安全を第一に考えて街路灯、防犯灯の設置を。また、

歩行者側ガードレールの設置と洪水対策は。

市長 道路照明は、主に交差点やカーブまたは横断歩道、橋梁に設置している。防犯灯を設置、増設する際には電気の補助制度を活用し、町内会など地域で対応願いたい。

質問 記念館、博物館の防災、防火対策について、牛の博物館付近には消火栓が設置されていない。早急に消火栓の設置を。設置されていないことは承知している。胆沢ダムの水を利用し設置を検討したい。

市長 設置されていないことは承知している。胆沢ダムの水を利用し設置を検討したい。



前沢小学校隣接のグリーンアリーナ 鳥の糞



ち ば こ ろ う
千 葉 悟 郎
(市民クラブ)

●協働のまちづくりの意義を問う ●市有施設の屋根貸し太陽光発電の推進を

質問 市長は一期目から「協働まちづくり」を推進してきたが、改めてその意義を聞きたい。

市長 「協働のまちづくり」政策は、2000年頃から全国的に注目され、市民要望が多岐・多様な所をボランティア、NPO、民間団体、自治会、町内会等々の力を活用することが求められてきた。そのため、わが市も市民による地域・市(まち)づくりを進めることが活性化につながり、住民自治、地域自治の視点から大事なことを考えている。

質問 今まで進めてきた「協働のまちづくり」政策の理念や具体的な活動について、市民の理解度をどのように把握しているか。

市長 市民理解については、まだまだ不足しており、今後30地区センターで説明会を開催したり、地域づくりの担い手研修会や市職員の理解度を高めていく。また具体的な事例としては、水沢公園の維持管理のために、地区振興会と近隣町内会が市の担当課と協議・協力して進めようとしている。

質問 市は前沢地区の「万年の森」地内に、県内最大クラスの

大規模太陽光発電事業に取り組むことを公表し、20年間で5億円の収益があるとの事。この事業のノウハウを生かして、市の施設の屋根貸し太陽光発電事業を提案したい。

市長 以前、太陽光発電事業を考え市の建物を調査したが、太陽光パネルを乗せて20年間耐える屋根がなく、補修して使用する場合の費用対効果を考えると無理と言わざるを得ない。

質問 現在は新築・改築した学校や地区センターなどがあり、強度を測定して前向きに考えられないか。紫波町は、町長の発案で、この事業を今年度から始めている。

市長 調査研究してみたい。



胆沢ダム工事従業員宿舍跡地に設置されているソーラーパネル